

経鼻生ワクチン「フルミスト®」について 基本情報

- ・ 2才～18才までの方が対象です
- ・ 注射ではなく、左右の鼻腔に1噴霧ずつ投与します
- ・ 1回接種で完了します
- ・ 接種費用:7500円
- ・ 海外では以前から使用されているワクチンで、昨年から日本でも承認され、有効性、安全性が確認されてきました。
- ・ 効果は注射ワクチンと同等とされています。注射ワクチン(不活化ワクチン)は重症化を予防するのが主な目的ですが、フルミストは鼻粘膜に免疫を誘導するので、感染自体を予防する効果が期待できるとも言われています。
- ・ 効果は2週間程度で発現し、有効期間は約1年と長いです。
- ・ 副反応:接種後に鼻閉・鼻汁・咳・喉の痛みなどの風邪症状が約半数の方に出現します。自然に軽快しますが、インフルエンザ抗原検査を行うと陽性になることがあります。発熱は0.2%、インフルエンザの発症は0.04%(昨年データ)。
他のワクチンと同様に、ごくまれにアレルギー、アナフィラキシーの副作用の可能性はあります。

<下に該当される方は、接種ができません>

- 2歳未満・19歳以上の方
- 明らかな発熱、鼻汁、鼻閉がひどいなど体調がすぐれない方
- 抗インフルエンザ薬服用中の方
- 妊娠中、妊娠の可能性がある方
- 喘息発作が頻繁にあり、1年以内に喘息発作があった方
- 重度の免疫不全をお持ちである、もしくはその様な方が家庭内等におられる方
(重症の免疫不全:抗がん剤や免疫抑制薬、ステロイド治療中を含みます)
- 卵、ゲンタマイシン、ゼラチン、アルギニン、任意のワクチン成分や任意のインフルエンザワクチンに対し、重度のアレルギー・アナフィラキシーの既往のある方
- インフルエンザの合併症でリスクが高まりうる疾患等をお持ちの方
(例:肺、心臓、腎臓、肝、神経筋疾患、糖尿病、髄液漏、人工内耳使用中など)
- 川崎病治療中などで、アスピリン服用中の方
- ギランバレー症候群に罹患したことがある方

<注意点>

- ・他の生ワクチンを接種後4週以内は、フルミストの使用は推奨されていません